

北アルプスの登山道を次の世代へ 持続可能な登山道の為に私たちができること

2026

2/23

月・祝

13:00～17:30
(12:30開場)

[会場] ボルファートとやま 琥珀の間

※オンライン配信有り

一般参加可
(無料)
事前申込制

(会場参加 先着100名様)

登山道の未来を一緒に考えませんか？

中部山岳国立公園 立山地域では、約 300km に及ぶ登山道を
行政や地元関係者が協力して維持してきましたが、

施設の老朽化や自然環境の荒廃などの課題が顕在化しています。

北アルプストレイルプログラム(利用者参加型)の制度と

令和7年度 of 取組事業を共有し、次年度以降の活動につながる意見交換を行います。

申 込

参加には事前申込が必要です。

※定員に達し次第締切となる場合があります。

申込フォーム



お問い合わせ

事務局(北日本新聞開発センター 担当 宮田)

TEL : 076-445-3588

E-mail : katp.toyama@gmail.com

背景

山岳利用環境の整備・維持管理を持続可能なものにするため、中部山岳国立公園では令和3年度より北アルプストレイルプログラム（利用者が登山道維持に参画できる仕組みづくり）の検討を開始しました。令和6年度には「北アルプス富山県側登山道等維持連絡協議会」を設立し、対策事業の検討を進めています。

主要な課題

登山道および周辺環境の荒廃の進行

主要な検討事項

- ・登山道に係る情報の効率的な収集、整理による可視化
- ・維持管理を担う人材の継続的な確保と育成
- ・維持管理を行う財源の確保

令和7年度の取組（概要）

北アルプストレイルプログラムによる協力金を財源とし、6つの事業を実施しました。本会では、各事業の取組と今後の展望を共有します。

当日プログラム（13:00～17:30）

第1部

北アルプストレイルプログラムの制度と 今年度の実施報告会（オンライン配信有り）

発表団体（予定）

朝日岳方面山岳遭難対策協議会 宇奈月方面山岳遭難対策協議会 一般社団法人立山ガイド協会
薬師トレイルクラブ 三俣山荘株式会社 一般社団法人雲ノ平トレイルクラブ

第2部

グループワーク

テーマ「持続可能な登山道のために私達ができること」

北アルプストレイルプログラムとは

登山者が登山を楽しむためには、登山道の維持がかかせません。しかし、行政や山小屋を中心とする地域関係者だけで登山道を維持し続けていく既存の仕組みは限界にきています。

本プログラムでは、利用者を含め山岳登山に関わる多くの方に現状を知ってもらい、利用者の皆様にも様々な面で協力を頂くことで、持続的な登山道を維持していく新たな取組みです。

